

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度		2023年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	宗教学					授業形態	講義		
科目コード	111420	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		アクティブ ラーニング	○
担当教員名	長友 泰潤							ICT活 用	
授業概要	人間社会と宗教・国際関係について考察する。学生が意欲を持って授業に参加できるように、グループ学習を導入する。学生自身が仏教やキリスト教、イスラム教などの諸宗教の歴史や教義、或いは地域社会と仏教寺院・神社・教会との関わりの具体的な事例研究、子どもと宗教の関りなどからテーマを選び、図書館や情報処理室、Wi-Fiの使える場所において、資料研究を行い、パワーポイントにまとめ、それを発表し、質疑応答と解説を行う。								
関連する科目	倫理学・哲学を受講することが望ましい。								
授業の方法と進め方	グループ学習のシステムを導入し、学生自らが、宗教についてのテーマを選び、図書館やインターネット情報で資料研究、或いは寺院や神社での実地調査を行い、それをパワーポイントにまとめて、発表を行う。その発表について、学生・教員間で質疑応答を行い、終了後の補足説明が必要な場合は教員が行う。								
授業計画【第1回】	宗教とは何かについてわかりやすく解説し、どのようなテーマがあるかを解説する。								
授業計画【第2回】	学生がグループを作り、情報処理室や図書館で、宗教の教義や地域社会と宗教の関係について資料調査を行い、パワーポイントによるプレゼンテーションの準備を始める。								
授業計画【第3回】	資料調査をもとに、話し合いによって、テーマを絞り込み、実地調査やパワーポイントの作成を始める。								
授業計画【第4回】	それぞれのグループの発表内容や目的が重ならないように調整し、パワーポイントで発表スライドを仕上げていく。								
授業計画【第5回】	仏教（禅宗・日蓮宗等）について学生が発表し、質疑応答を行う。								
授業計画【第6回】	仏教（真言宗・浄土真宗等）について発表し、質疑応答を行う。								
授業計画【第7回】	キリスト教（カトリック）について発表し、質疑応答を行う。								
授業計画【第8回】	キリスト教（プロテスタント）について発表し、質疑応答を行う。								
授業計画【第9回】	イスラム教について発表し、質疑応答を行う。								
授業計画【第10回】	都城市等の寺院について発表し、質疑応答を行う。								
授業計画【第11回】	都城市等の神社について発表し、質疑応答を行う。								

授業計画 【第12回】	カルト教団について発表し、質疑応答を行う。
授業計画 【第13回】	アニミズムについて発表し、質疑応答を行う。
授業計画 【第14回】	神話や伝説の中の宗教観について発表し、質疑応答を行う。
授業計画 【第15回】	今までに発表された内容に基づいて、宗教と人間、国際情勢等について総括する。
授業の到達目標	1. 地域社会と仏教・神道の関わりについて学び、宗教と日本文化、地域社会と寺院や神社との関わりについて理解する。 2. 視野を広げて、国際社会と宗教の関りについて理解を深める。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外の学習 【予習】	1. パワーポイントのスライド作成の準備のため、図書館で資料検索を行い、必要な情報を集める。(60分程度) 2. インターネット情報を活用し、関連する情報・資料を収集し、パワーポイントを作成する。(30分程度) 3. スライド作成を行いつつ、プレゼンテーションの内容を充実させていく。(30分程度)
授業時間外の学習 【復習】	1. 他のグループが行ったプレゼンテーションを吟味し、その良かった点や問題点について検討する。 2. この検討をもとに、自分たちのプレゼンテーションの内容を高めていく。
課題に対する フィードバック	各グループの発表後、質疑応答の内容に即して、解説と評価を行う。
評価方法・基準	1. プレゼンテーションのスライドの内容・・・・・・・・・・25点 2. プレゼンテーションのやりかた、質疑応答の内容・・・・・・・・・・25点 3. 質疑への参加度（質問回数・答弁回数等）・・・・・・・・・・50点
テキスト	必要に応じて資料等を配布する。
参考書	必要に応じて資料等を配布する。